

平成25年 第1回沼田町議会臨時会 会議録

平成25年 1月10日(木)

午後 4時29分 開会

1. 出席議員

議長	9番	杉本邦雄	議員	1番	津川均	議員
	2番	上野敏夫	議員	3番	高田勲	議員
	4番	久保元宏	議員	5番	長原誠	議員
	6番	鶴野範之	議員	7番	絵内勝己	議員
	8番	中村保夫	議員	10番	渡辺敏昭	議員

2. 欠席議員 なし

3. 地方自治法第121条の規定により、説明のため会議に出席した者の職氏名  
町長 金平嘉則君

4. 町長の委任を受けて出席した説明員

副町長	神憲彦	君	総務課長	辻広治	君
政策推進室長	横山茂	君	財政課長	辻山典哉	君
農業振興課長	栗中一弘	君	商工観光課長	菅原秀史	君
住民生活課長	谷口勲	君	建設課長	中野栄治	君
保健福祉課長	吉田憲司	君	旭寿園園長	中山利之	君
和風園園長	橋英則	君			

5. 教育委員会委員長の委任を受けて出席した説明員

教育長	生沼篤司	君	次長	篠原毅	君
-----	------	---	----	-----	---

6. 職務のため、会議に出席した者の職氏名

事務局長	浅野信行	君	書記	吉田正晴	君
------	------	---	----	------	---

7. 付議案件は次のとおり

(議件番号) (件名)

会議録署名議員の指名

会期の決定

議案第 1 号 平成 24 年度沼田町一般会計補正予算について

議案第 2 号 平成 24 年度沼田町養護老人ホーム特別会計補正予算について

議案第 3 号 監査委員の選任について

---

(開 会 宣 言)

○議長（杉本邦雄議長）只今の出席議員数は10人です。定足数に達してしますので、本日を以って召集されました平成25年第1回沼田町議会臨時会を開会します。これから本日の会議を開きます。本日の議事日程はお手元に配布のとおりであります。

---

(会議録署名議員の指名)

○議長（杉本邦雄議長）日程第1、会議録署名議員の指名を行います。会議録署名議員は、会議規則第120条の規定により、5番、長原議員及び6番、鵜野議員を指名致します。

---

(会期の決定)

○議長（杉本邦雄議長）日程第2、会期の決定を議題と致します。お諮り致します。本臨時会の会期は本日1日間に致したいと思えます。これにご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（杉本邦雄議長）ご異議なしと認めます。よって、会期は本日1日間に決しました。

---

(一 般 議 案)

○議長（杉本邦雄議長）日程第3。議案第1号。平成24年度沼田町一般会計補正予算についてを議題と致します。提案理由の説明を求めます。財政課長。

○財政課長（辻山典哉財政課長）議案第1号。平成24年度沼田町一般会計補正予算について。平成24年度沼田町一般会計補正予算を別冊のとおり提出する。平成25年1月10日提出、町長名でございます。別冊補正予算第6号1頁をお開きを願いたいと思えます。

平成24年度沼田町一般会計補正予算第6号。平成24年度沼田町の一般会計の補正予算第6号は次に定めるところによる。歳入歳出予算の補正、第1条、歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ985万4千円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ、51億1,061万5千円と定める。2項以下省略を致します。平成25年1月10日提出、町長名でございます。

まず、歳出であります、7頁をお開き願いたいと思えます。まず、歳出の4款であります。衛生費、5目の環境衛生費であります、委託料と致しまして、5万4千円の追加でございます。これにつきましては、役場前の空き家に対する危険防止対策と致しまして、屋根雪除雪の代措置を行う費用を

計上したものでございます。

次、8款の土木費であります。道路橋梁維持費、980万円を町道の除雪業務委託料として増加補正をしたものでございます。年末年始にかけての大雪によります除排雪経費の増でございますが、1月7日現在、降雪量で728cm、前年同日で653cm。75cmの増でございます。積雪深では187cm、前年の同日で107cmでございます。80cmの増となっている状況でございます。既に排雪経費も年末年始にかけて1.5回分程、先行支消しているということから、今後の除排雪に支障を来さないよう、今回増加補正をさせていただくものでございます。なお、この除排雪経費につきましては、特別交付税の基礎数値に組み込まれるものでございます。

続きまして、10款が出ておりますが、前の頁の3款の民生費と関連がありますので、併せてご説明をさせていただきます。小学校改築工事と学童保育所整備工事につきましては、一体の工事でございますが、事業費につきましては、民生費と教育費に按分して予算計上しているものでございます。今回、事業費が確定したことから起債事業費を按分した結果、事業費9万3千円の移動がそれぞれ生じたことから、事業費と支払額を整合させる為、補正予算として計上させていただいたものでございます。なお、これに係ります継続費の年割額につきましても、2頁の第2表で継続費補正をしているものでございます。

次に、これら財源でございますが、前の頁、6頁をお開き願いたいと思います。財源につきましては、代措置に係ります費用5万4千円を計上した他、不足する980万円につきましては、地方交付税を計上したものでございます。

以上で補正第6号の提案理由とさせていただきます。ご審議の程よろしくお願いを申し上げます。

○議長（杉本邦雄議長）はい、説明が終わりました。これより質疑に入ります。質疑ありませんか。はい、高田議員。

○3番（高田勲議員）8款の土木費の中で、除雪の経費を上積みして道路を確保するという事なんですけれども、それには全然異論はないんですけれども、一方で地域住民は自分の家の雪を一生懸命処理している訳で、私なんかもそうなんですけれども、大体このくらいの土地があるだろうと思いつつも、大体このくらいの土地で間に合うだろうと思って捨て場を確保していても、それも一杯になってしまって捨てきれない人が出てきている。これからはきっと出るんだろうと思うんですけれども、そういう自分で運んで始末しようとしている人たちへの対策というのはお考えでしょうか。

○議長（杉本邦雄議長）はい、建設課長。

○建設課長（中野栄治建設課長）今年度、昨年度の大雪を受けまして、なるべく町の近くへということ、町民会館の所にも今、捨て場を確保していたところなんですけれども、それでも足りずに、今、旧中学校の所に捨て場の造成を完了してますし、今後もう一箇所ぐらい、旧小学校の向かいの土地とかという所も確定じゃないんですけれども、出来れば雪捨て場に持って行きたいなという考えを持っている所でございます。

○議長（杉本邦雄議長）はい、高田議員。

○3番（高田勲議員）まだそうやって自分で運ぼうという、機械を持っていたり、業者に頼んだらお金も掛かるわけですよ。それでもやれる人はいいいんですけれどもね。そうでない住民の方もいらっしゃると思うんです。その方たちに対する手だてというのはどういう風にお考えなのか。これをもう一点聞きたい。昨年4月の時にも雪に関する質問をしましたがけれども、この降り方って本当に災害だと思っているんですけれどもね。まだ自力で頑張ろうって、自分で町の世話にならないで何とかしようと思っている人たちは努力するし良いと思うんですけれども、それも出来ない人ってきつと、それは体力的にもそうですし、設備的にもそうですし、金銭的にもそうなんですけれども何人も一杯いると思うんですよ。だからそういう人たちへの対策はどのようにお考えか。

○議長（杉本邦雄議長）はい、副町長。

○副町長（神憲彦副町長）今回の大雪関連で、私どもと致しましても、1月の7日に対策本部を立ち上げた中で、何とか住民生活を確保する為の対策を講じてまいりたいという考え方で今後とも進めていきたいと思いますが、今の段階で例えば個人の敷地内の雪をそれじゃあ沼田町が税金を使って全部排除しますよというような状況ではないのかなと。ただ、今後の状況等も踏まえた中で、必要な処置はその都度考えていかなければならない。当然、生活弱者、年金生活者、独居老人等に対しては、現状でもそれなりの支援策はあります。この支援策は当然駆使した中で、それ以上に必要なものについては今後の降雪の状況等も踏まえた中で、また検討させて参りたいと思っておりますので、その点も是非ご理解を賜りたいと思っております。宜しくお願い致します。

○議長（杉本邦雄議長）はい、他にありませんか。はい、久保議員。

○4番（久保元宏議員）関連なんですけれども、先般から建設業協会の方に町の方でお願いされて、一生懸命やっていただいている姿を私も見させていただきました。非常にスピーディーに対応していただけて感謝申し上げる所なんですけど、今住民生活課、建設課その他色々頑張っているようなんですけ

れども、建設業協会にお願いした経過とどこまでお願いしているのかと、負担はどのような形で準備しているのか、あと先程、旧中学校のグラウンドの話も伺いましたけれども、どのような管理を本年度は考えているのか、その2点報告をお願いします。

○議長（杉本邦雄議長）はい、副町長。

○副町長（神憲彦副町長）まずですね、中学校のグラウンド跡地、これについては今回緊急措置的に雪捨て場で利用をさせていただく事にしました。当然これを利用するにあたっては、町内の区長さんにもご理解いただいた中で、雪を暫定的に捨てさせていただきたいなと思っております。ただ、基本的には今年は非常時でございます。継続的に毎年あそこを雪捨て場にするかについてはまた別の話でございますので、今回はこの大雪に対応する措置ということで、まず1つご理解をいただきたいと思っております。そういった中で、そしたらどのくらいの雪があそこに投入されるかどうか、今の所、私もちょっと把握できない。雪の降り具合によって入っていくことも有り得るのかなという感じはしています。けれども、なるべく春先、迷惑の掛からないような方向で、雪は入れていきたいなという考え方をしていますのでその辺はご理解いただきたいと思えます。それともう一つ、今回お話しのとおり沼田建設業協会の協力をいただいた中で、特に融雪溝沿線の雪の処理をさせていただきました。基本的には建設業協会の善意、ボランティア、ということ念頭に置いた中で、極端な話しをすると当然重機を動かすにあたっては燃料代も掛かるでしょう。これらについては、沼田町としても何らかの対応をしていかなければならないという気持ちは持っておりますけれども、具体的にその辺、今の段階でこうしますというのはこれから相談を申し上げた中で決めさせていただきたいと思っております。宜しいですか。

○議長（杉本邦雄議長）他にありませんか。はい、渡邊議員。

○10番（渡邊敏昭議員）関連なんですけれども、今回の予算になっている980万円の根拠といったらおかしいですけれども、何が基本になっているのか聞かせてください。例えば排雪がこれだけとか一般除雪がこれだけとかあると思いますがそれを聞かせてください。

○議長（杉本邦雄議長）はい、建設課長。

○建設課長（中野栄治建設課長）今回の部分につきましては、排雪のダンプの借上げ及び燃料代の追加が主な内容でございます。

○議長（杉本邦雄議長）はい、渡邊議員。

○10番（渡邊敏昭議員）推定で大体、2回分ぐらいという風に思っています。宜しいのでしょうか。

○議長（杉本邦雄議長）はい、建設課長。

○建設課長（中野栄治建設課長）通常ですと、約2回分なんですけど、この雪の量を考えますと、1.5回分ぐらいにあたるという風に思っております。

○議長（杉本邦雄議長）宜しいですか。はい、渡邊議員。

○10番（渡邊敏昭議員）予算組みの段階で足りなくなって、また再補正ということもあるのかなと思ったりはするんですけどもね、先程の話で既に1.5回分が食い込んでいるというお話もされていましてのでね、これで本当に済むのかなとかといったら言い方が変ですけども、そこらをどう考えているのか聞かせていただきたい。

○議長（杉本邦雄議長）はい、建設課長。

○建設課長（中野栄治建設課長）当初みていた分を出たということではございませんで、当初3回分程を見ておりますので、年前に1.5回程除雪をやっておりますので、それで残り1.5回分ぐらいは来週からの除雪で無くなるということで、その後の分は無いということで更に1.5回積ませていただいて、この後の降り方によりましては、3月なりにもう一度なる可能性もありますし、それは今後の降り方ということでございます。

○議長（杉本邦雄議長）はい、町長。

○町長（金平嘉則町長）今回の大雪に対して、色々ご質問いただいてありがとうございます。私どもも今言われるように万全の体制で取り組んでますけれども、状況によっては色々な変化が必要だと思います。その時は、それなりの対応を随時、間に合わなければ専決とかっていう方法もありますけれども、支障をきたさないような形でやりたいと思いますし、今、道、国にも何日か前から要請をしています。国も、今前倒しで国道については去年以上に入りたいという風に話していただいておりますし、今日は道の幹部の方も緊急に来て視察をして行かれました。道道の分についても、きちっと対応していただくように、予算が無いような話しですけども私どもの町の状況は他の町とは違うという話をして要請しておりますので、道、国、町あわせてきちんとやりたいという対応をしておりますので、ご理解いただければと思います。

○議長（杉本邦雄議長）はい、渡邊議員。

○10番（渡邊敏昭議員）再度の話にはなるかもしれませんが、やっぱりかなり排雪されているとは言いながらも、進めるとは言いながらもまだまだ狭い所がたくさんありますよね。是非、その足というよりも何よりも沼田町はこんなに雪が多い所なんだというイメージ払拭のためにもドシドシ排雪をしていただきたいなど、そんな風に思いますので宜しくお願いします。

○議長（杉本邦雄議長）はい、ご意見で宜しいですね。他にありませんか。

（「なし」の声あり）

○議長（杉本邦雄議長）質疑なしと認め、質疑を終結いたします。これより討論に入ります。ご意見ありませんか。

（「なし」の声あり）

○議長（杉本邦雄議長）ご意見なしと認め討論を終結いたします。本案について採決致します。お諮り致します。議案第1号は、原案のとおり決することにご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（杉本邦雄議長）ご異議なしと認めます。よって、本案は原案のとおり決しました。

---

○議長（杉本邦雄議長）日程第4。議案第2号。平成24年度沼田町養護老人ホーム特別会計補正予算についてを議題と致します。提案理由の説明を求めます。和風園園長。

○和風園長（橋英則和風園長）議案第2号。平成24年度沼田町養護老人ホーム特別会計補正予算について。平成24年度沼田町養護老人ホーム特別会計補正予算を別冊のとおり提出する。平成25年1月10日、町長名でございます。別冊養護老人ホーム特別会計補正予算（第3号）1頁目をご覧くださいと思います。

平成24年度沼田町養護老人ホーム特別会計補正予算第3号。平成24年度沼田町の養護老人ホーム特別会計補正予算第3号は次に定めるところによる。歳入歳出予算の補正、第1条、歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ58万7千円を追加し、歳入歳出それぞれ、2億6,043万1千円と定める。2項については、省略させていただきます。平成25年1月10日提出、沼田町長名でございます。

今回の補正の主な内容をご説明いたします。今年度のボイラー清掃業務委託を行った際に、ヒーター部分の磨耗が発見され、早急に取替えが必要となったため、補修するものでございます。

まず、5頁目をお開き願います。歳出ですが、総務費の一般管理費でございます。11節需用費につきましては、修繕料の増でございます。

歳入につきましては、老人福祉費負担金を計上しております。この、老人福祉費負担金につきましては、一般生活費に充当するものでございます。

以上、今回の補正についてのご説明を終わります。ご審議の程、宜しくお願い致します。

○議長（杉本邦雄議長）はい、説明が終わりました。これより質疑に入ります。質疑ありませんか。

(「なし」の声あり)

○議長（杉本邦雄議長）質疑なしと認め、質疑を終結いたします。これより討論に入ります。ご意見ありませんか。

(「なし」の声あり)

○議長（杉本邦雄議長）ご意見なしと認め討論を終結いたします。本案について採決致します。お諮り致します。議案第2号は、原案のとおり決することにご異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

○議長（杉本邦雄議長）ご異議なしと認めます。よって、本案は原案のとおり決しました。

---

○議長（杉本邦雄議長）日程第5。議案第3号。監査委員の選任についてを議題と致します。提案理由の説明を求めます。町長。

○町長（金平嘉則町長）議案第3号。監査委員の選任についてですけれども、現監査委員の山木一男氏におかれましては、2期8年に渡りまして監査業務に大変なご尽力をいただき、沢山の功績を残していただきましたけれども、1月29日で任期満了を迎えると共に本人より勇退の意向が示されましたので、この度、次の方を監査委員に選任したいので、地方自治法第196条第1項の規定によって議会の同意を求めるものであります。住所は沼田町旭町3丁目3番63号、お名前は金子幸保、生年月日が昭和26年3月2日生、61歳でございます。金子氏につきましては、昭和44年3月に沼田高等学校を卒業され、最終学歴は法政大学法学部法律学科を昭和49年3月に卒業され、同年4月に沼田町役場に奉職されております。平成23年3月に役場を退職してございまして、その間皆さんご存知のとおり、平成5年に管理職になられ、役場の重要な部署で仕事をされ、平成20年10月より会計管理者を最後に退職されております。行政経験は申すまでもなく、充分にお持ちであり、今後、複雑多様化する行政において見識と経験を十分に発揮され、監査業務にあたっていただけるものと確信し、監査委員として適任と認め、選任の提案をさせていただきます。平成25年1月10日提出。沼田町長名でございます。

○議長（杉本邦雄議長）はい、説明が終わりました。これより質疑に入ります。質疑ありませんか。

(「なし」の声あり)

○議長（杉本邦雄議長）質疑なしと認め、質疑を終結いたします。お諮りいたします。本案は人事案件でありますので、討論を省略いたしたいと思っております。これにご異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

○議長（杉本邦雄議長）ご異議なしと認めます。よって、本案の討論は省略することに決しました。本案について採決いたします。お諮りいたします。議案第3号は原案のとおり決することにご異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

○議長（杉本邦雄議長）ご異議なしと認めます。よって、本案は原案のとおり同意することに決しました。

---

### (閉 会 宣 言)

○議長（杉本邦雄議長）以上で本臨時会に付議された案件は全て終了致しました。これにて平成25年第1回沼田町議会臨時会を閉会致します。

16時51分 閉会

会議の経過を記載し、その内容に相違ないことを証するためにここに署名する。

議 長

署名議員

署名議員